



メイト君

こんにちは! 4月は、それぞれ新しい環境でのスタートですね!
 たとえ、どんなに苦しくても、必ず勝つのが未来っ子です!
 創立者池田先生はかつてこのように呼びかけてくださいました。
 「最後は、必ず勝つ君たちである。今は苦しくとも、愉快地に楽しくやればいい。みんな偉くなるのだから。みんな勝利者になるのだから。みんなの将来が私は楽しみだ。負けるな! 頑張ろう! 」と。
 僕も新しい決意で、メイトのみんなとがんばっていきます!



創価学園

学園からのお知らせ Gakuen Information

オープンキャンパス等日程(4月~7月)

東京・創価学園《中学・高校》			
●5月 3日(火) 4日(水)	学園オープンキャンパス		10:00~15:00
●7月24日(日)	学園オープンキャンパス		10:00~15:00
関西創価学園《中学・高校》			
●5月 3日(火) 4日(水)	学園オープンキャンパス		10:00~15:00
●5月14日(土)	関西エリア別説明会		
●7月23日(土)	学園オープンキャンパス		10:00~15:00

感想募集

皆さんからの感想を募集しています。「この内容が良かった」「学園のココが知りたい」など、何でも気軽にお寄せください。
 また送っていただいた感想やイラストは、「Voice」のコーナーや学園メイトのホームページで紹介させていただく場合がありますので、ペンネームなどを一緒に書いて送ってください。学園メイトの皆さんと一緒によりよい学園レターを作っていきたいと思っております! 感想は、メールかファックスでこちらまで。

メール webmasters_c@soka.ed.jp
 FAX 042-345-0013

※日程は予定です。変更などがあつた場合は、ホームページ(<http://www.soka.ed.jp/>)などでお知らせいたします。

偉人を学ぶ 6

メイト君の ライト兄弟

創立者 池田先生のスピーチなどで紹介された偉人について一緒に学ぶコーナーです。今回は「ライト兄弟」を学んでみよう!

●ライト兄弟 兄:ウィルバー・ライト 1867年~1912年
 弟:オーヴィル・ライト 1871年~1948年
 アメリカの飛行機の発明者。世界初のパイロット。自転車店を営みながら兄弟で研究を続け、1903年に世界初の飛行機の発明を果たす。

創立者のスピーチ

何ごとも一歩一歩である。

少しずつでも前へ進むことである。

(「創立者とともに②」P.359)

ともかく『前へ』、一歩一歩『前へ』

創立者池田先生は、ライト兄弟について「だれが見ていなくても、淡々と勉強している。努力している。—その人が最後に勝つ」と、人目につかないところでこそ偉大な歴史は作られるとスピーチをされました。
 早くに母を亡くしたライト兄弟は、勉強と努力を重ね、千回以上の実験を繰り返し、人類初の飛行機の飛行に成功しました。しかし当時の人たちは、注目しないどころか「科学的に不可能」と批判さえしました。しかしライト兄弟はそんな批判をもとせず、努力を重ね、飛行機の改良を続けました。このライト兄弟のあきらめない気持ちと、努力が、今の飛行機の世界を支えているのです。

特別企画

「負けじ魂ここにあり！」

～被災地・東北出身の学園生が決意！～



3月11日に発生した東日本大震災。亡くなられた方々のご冥福を衷心よりお祈りいたします。また被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。今もなお、多くの方が苦闘をつづけられる中、新入生をはじめとする、東北出身の学園生は、新たな決意を胸に、新入生、在校生が元気に4月のスタートを切りました。「地元の苦労と、今ここにいる感謝を忘れず、毎日頑張ります！」

「自分たちがこうして自由に学べることに、毎日感謝して学園生活を送ります！」
「この震災を通して、必ず『人の役に立てる人材』になると決意しました！」
「東北を今まで以上によい街に、そのために今は学園でしっかり学び、力を付けます！」
負けじ魂ここにあり！東北出身の学園生はどんな困難にも絶対に負けないと、未来への決意に燃えています！」



MESSAGE for You

皆さんにたくさんの反響をいただいているこのコーナー。待望の第5回は、看護師として活躍している戸田久仁子さん(創価高校28期)に登場していただきます！



戸田久仁子さん

◆今回はありがとうございます！ 学園メイトの皆さんの中にも看護師になりたいという方はたくさんいます。はい。私も父の病気などを経験し、高校生の時、看護師になろうと決意しました。今は都内の市立病院に勤務して皮膚科、婦人科、内科病棟の主任として仕事しています。

◆看護師として10年働かれていると伺いました。一番感じることは何ですか？

やはり、自分の心との闘いということですね。ナースコールが鳴ると、待たないで済むんです。どんなに忙しくても、すぐに患者さんのところに駆けつけなくてはならない。急いで駆けつけても「遅い」と怒られたこともあります。でも患者さんには優しく接すると決めています。また婦人科では、新しい命が生まれてくる喜び、一方では女性特有の病気や苦しんでおられる患者さん。そんな両方の「お母さん」が目の前にいる。どんなときも、喜びも悲しみも共感することを大事にしています。

◆大変なお仕事なんですね。学園時代はどんな思い出がありますか？

小学生の頃から背が高く目立ちましたが、勉強などではあまり目立っていませんでした(笑) 創価高校時代はバスケット部で、汗を流しました。父の病気の時など、仲間がいつも声をかけてくれました。受験を控えた3学期。思うように勉強がはかどらずにいた時、友人が私のためにと色紙を書いて持ってきてくれました。本当に心の励みになりました。

その道のスペシャリストを目指して！

◆すばらしい友情ですね。創立者との思い出はありますか？

高2の時、父が癌になりました。これを聞かれた、創立者から「学園生の久仁子さんへ」と、私自身や両親に激励をいただきました。創立者が学園生一人ひとりをどこまでも大切にしてくださっている。その心が本当にうれしかったです。

◆創立者から教わったことで心に残っていることはありますか？

創立者は常々私たちに「努力」の大切さを教えてくださいました。この「努力する」という姿勢が、学園生活で知らず知らずのうちに身につけていきました。今でも、もっと社会を知り、もっと世界を視野に入れた勉強をしていきたいと思っています。

◆「努力」が大事ですね！ 看護師になるまでは苦労されたんじゃないですか？

仲間の励ましもあり、受験勉強をやり抜き、都立青梅看護専門学校に入学しました。卒業後、国家試験を前にして、父が亡くなりました。よく看病しながら病院で受験勉強をしたことなどが思い出されます。今考えると、そうした体験が、看護師としての今に活着ているんだと思います。

◆すべてに意味があるんですね！ 最後にメイトの皆さんへのメッセージをお願いします。

夢を実現する。そのためには絶対に「諦めない」ことが大切です。また「自分を信じて努力する」これが大事です！ 諦めなければ、必ずいろいろな道が開けてきます！ 常に前向きに努力していきましょう！

Gakuen 創業者スピーチ Spirits

しんじつ せいしゅん た
真実の青春とは何か、絶えず「心の
かがや ようけん
青春」を輝かせていく要件とは何か。
ちょうせん たましい
それは「挑戦の魂(チャレンジ・スピ
リット)」である。「挑戦」なきところ
に青春はない。

(第2回学園祭スピーチ 『創立者とともに①』P.130)



創価学園総合教育棟